

執筆物一覧

※五十音順

赤尾栄慶

- ・高山寺蔵『金剛頂瑜伽経』(浄院寺一切経)について、『学叢』一四 京都国立博物館 3月
- ・博物館・美術館の視聴覚機器導入に思う、『大谷大学博物館学科課程年報』三 3月
- ・後宇多天皇宸翰の書跡―聖教書写と空海思慕―、『古美術』一〇二 三彩社 5月
- ・「一字蓮台法華経―一字一仏の心ばえ―」、『大和文華』八八 9月

泉 武夫

- ・国宝釈迦金棺出現図』京都国立博物館蔵品図録(本文・解説) 京都国立博物館 3月
- ・絵画史から見た浄瑠璃寺四天王の彩色・文様について、『院政期の仏像―定朝から運慶へ―』特別展覧会図録 京都国立博物館 3月
- ・正倉院と上代絵画(日本美術全集三二)(作品解説) 講談社 10月

伊東史朗

- ・神護寺と室生寺 新編『名宝日本の美術』八 小学館 2月
- ・嵯峨御所 大覚寺の名宝(共同執筆)、『月刊文化財』三四二 3月
- ・院政期の仏像―定朝から運慶へ―』特別展覧会図録(概説・作品解説) 京都国立博物館 3月
- ・大覚寺の名宝 特別展覧会目録(概説) 京都国立博物館 4月
- ・明円 大威徳明王像、『日本経済新聞』4月14日(朝刊)
- ・明円作の五大明王像、『古美術』一〇二 三彩社 5月
- ・嵯峨御所 大覚寺の名宝、『茶道の研究』四三八 茶道之研究社 5月
- ・阿弥陀如来坐像(檀王法林寺蔵)、『古代文化』四四一八 古代学協会 8月

金澤 弘

- ・密教寺院と仏像(日本美術全集五)(作品解説) 講談社 8月
- ・東寺の菩薩像、『東寺の菩薩像』東寺宝物館 9月
- ・弥勒像(日本の美術三二六)』至文堂 9月
- ・清水擴著『平安時代仏教建築史の研究―浄土教建築を中心に―』(書評)『建築史学』一九 建築史学会 9月
- ・如拙・明兆―京の歴史群像 京都新聞 3月
- ・富岡鉄斎(ARTISTS JAPAN 19) 同朋舎出版 6月

狩野博幸

- ・サル図寸描、『月刊文化財』三四〇 1月
- ・角屋蔵京名所図屏風について、『角屋だより』一〇 3月
- ・(大覚寺)宸殿・正寝殿の障壁画、『月刊文化財』三四二 3月
- ・京・揚屋文化の粹 角屋名品図録、角屋文芸社 3月
- ・皇室の至宝七 御物 障屏・調度II 毎日新聞社 3月
- ・大覚寺の名宝 特別展覧会目録(概説) 京都国立博物館 4月
- ・大覚寺の障壁画、『古美術』一〇二 三彩社 5月
- ・狩野派と風俗画(日本美術全集一七 江戸の絵画I) 講談社 6月
- ・ふたつの火災図、『火と炎の絵画』展目録 神奈川県立近代美術館 8月
- ・曾我蕭白(ARTISTS JAPAN 30) 同朋社出版 9月
- ・応挙の写生画の意義について、『写実の美―応挙とその周辺―』展目録 林原美術館 9月
- ・子供のいる風景(屏風絵を歩く①)、『古美術 緑青』8 マリア書房 12月

河上繁樹

- ・桃山のモード―小袖の時代―、『日本美術全集』14「城と茶室 桃山の建築・工芸I」講談社 2月
- ・人形 特別陳列目録 京都国立博物館 3月
- ・室町、桃山時代の唐織をめぐる―高台寺所蔵唐織打敷を中心に―、『学叢』一四 3月
- ・『宝簡集』の表装に用いられた天野社伝来舞楽装束裂について、『調査研究報』

告書高野山学侶宝藏古器及染装束図 東京国立博物館 3月

・「古代の文様」(別刷図版)『国史大辞典』一三 吉川弘文館 4月

・「ひな右往左往の記」『清風会々報』八七 4月

・「鎌倉・南北朝時代における中国絹織物の受容について」『鹿島美術財団年報』九 12月

河原正彦

・「喫茶の流行と青磁・天目」『茶道雑誌』五六―三 河原書店 3月

・「京焼の歴史―印銘・雅号を中心に―」『京焼・清水焼・京陶人形 雅号名鑑』京都陶磁器意匠保護協会 3月

・「長野県史 美術建築資料編」(分担執筆) 長野県史刊行会 3月

・「日本のやきもの⑦ 仁清・乾山・穎川・木米」(共著) 講談社カルチャーブックス 講談社 5月

・「京焼の中における仁清」特別展覧会 野々村仁清展―江戸時代 京焼色絵の大成者―(石川県立美術館) 『開館十周年記念特別展 野々村仁清』(MOA美術館)展覧会目録所収 9月

・「小林逸翁と中国陶磁」逸翁美術館三五周年記念小林一三翁収集・愛蔵 豊かな日々の彩り 中国陶磁 展覧会目録 逸翁美術館・大阪読売新聞社 10月

久保智康

・「皇室の至宝四 御物 障屏調度IV」(作品解説) 毎日新聞社 7月

・「近世後期南加賀における赤瓦の生産」『福井考古学会誌』一〇 8月

・「古代寺院の実像―若狭を中心に―」『若狭歴史民だより』一 10月

下坂 守

・「四日市市史」資料編・絵図(共著) 四日市市役所 3月

・「大覚寺の名宝」特別展覧会目録(概説) 京都国立博物館 4月

・「大覚寺の書―宸翰般若心経の効験―」『清風会々報』八八 7月

・「かなの美」(概説・作品解説) 京都国立博物館 10月

・「傾城の能書」角屋だより 一一 角屋保存会 10月

・「皇室の至宝 御物 書跡I」(共著) 毎日新聞社 10月

・「中世における寺家の構造」『京都市歴史資料館紀要』一〇 京都市歴史資料館

11月

・「かなの美の変遷」『清風会々報』八九 12月

中村 康

・「興福寺十二神将立像(東金堂)」東大寺地蔵菩薩立像(知足院)、『奈良六大寺大観』一四 新補遺 岩波書店 3月

・「合成樹脂で修理した木造彫刻に発生するカビとその対策」『第二回国際文化財生物劣化会議プレプリント』10月

難波洋三

・「銅戈」『巴形銅器』鉄鋌『朝日新聞』9月1・2・3日

・「大和田出土銅鐸」『門真市史』二 門真市 3月

・「徳川氏大坂城期の炮烙」『難波宮址の研究』九 大阪市文化財協会 6月

・「河内国津田村で作られたホウラクの流通」『関西近世遺跡の在地土器の生産と流通』関西近世考古学研究会 12月

西上 実

・「灰鶴図 達仙筆」『学叢』一四 京都国立博物館 3月

灰野昭郎

・「角屋の青貝と蒔絵(続)」『角屋だより』九 1月

・「メトロポリタン美術館に圧倒された一夜」『茶道雑誌』2月

・「角屋名品図録」(図版解説) 角屋文芸社 3月

・「大覚寺の名宝」特別展覧会目録(概説) 京都国立博物館

・「漆の道・造形と加装からみた民族性―近世・近代の輸出漆器の場合」『民族芸術』八 5月

・「香道具・碁盤・双六盤・将棋盤」『王朝のあそび』しこうしゃ 5月

・「皇室の至宝四 御物 障屏調度IV」(作品解説) 毎日新聞社 7月

・「意匠の効用―工芸」『桃山美術』岩波書店 9月

・「Japanese Lacquerware as a Cultural Bridge」I・II・III『Fujitsu in Touch』五七・五八・五九 4月・8月・10月

・「青貝峨眉山賛軸」『うるし・漆・URUSHI』日本漆工 四七八・四八・四 5

月・11月

- ・「象」びつくり鳥「宇治橋」「猿」「フジヤマ・ゲイシャ」「桐」「住吉大社」「六玉川」「青海波」「ザ文様」産経新聞社 10月―12月

藤澤令夫

- ・「仏像供養」『京都新聞』 1月8日(夕刊)
- ・「二・二六―往時茫茫」『京都新聞』 2月26日(夕刊)
- ・「博物館とミュージアム」『国立博物館ニュース』 4月1日
- ・「膳所藩士・黒田麴廬」『京都新聞』 4月10日(夕刊)
- ・「和魂洋才の行方」『京都新聞』 5月30日(夕刊)
- ・「交遊抄―緊迫の青春、脈々」『日本経済新聞』 7月29日
- ・「縄文のシジミ、昭和のシジミ、そして…」『京都新聞』 7月30日(夕刊)
- ・「オリンピックとヌードのことども」『京都新聞』 9月25日(夕刊)

森 郁夫

- ・「古代の寺院と埴仏」『埴仏』倉吉博物館 3月
- ・「平安仏教への傾斜」『古代を考える 近江』吉川弘文館 5月
- ・「四天王寺」(新刊紹介)『考古学ジャーナル』三四八 ニューサイエンス社 6月
- ・「長岡・平安二つの遷都鎮祭」『長岡京古文化論叢II』7月
- ・「伽耶文化展から」(作品解説)『朝日新聞』 9月3・4日
- ・「古代寺院伽藍配置の多変量解析」『考古学における多変量分析』2 文部省統計数理研究所 9月
- ・「古代の土器1 都城の土器集成」(編集) 古代の土器研究会 9月

山本英男

- ・「狩野派と風俗画」(日本美術全集一七)『(作品解説) 講談社 6月
- ・「皇室の至宝九 御物 障屏・調度IV」(作品解説) 毎日新聞社 7月
- ・「雪舟と友松」(日本水墨名品図譜三)『(作品解説) 毎日新聞社 12月
- ・「水墨画と中世絵巻」(日本美術全集一二)『(作品解説) 講談社 12月

若杉準治

- ・「善峰寺本大元帥明王画像考」『学叢』一四 京都国立博物館 3月
- ・「大覚寺の肖像画」『古美術』一〇二 三彩社 4月
- ・「後宇多天皇像」『日本経済新聞』 4月16日
- ・「法然上人形状画図模本について」『佛教大学図書館報 常照』三八 10月